

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ～ +60℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 30 V , DC 40 V	使用湿度範囲	85%以下	
	電 流	—————	適合ケーブル	φ5.8±0.2	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的	コネクタの挿抜力	φ0.57 ⁺⁰ _{-0.003} の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 0.15 N以上	○	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿抜力 70 N 以下（ロック機構を含む）	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	単位コネクタ接触抵抗： 45 mΩ 以下	○	—
性能	耐振性	周波数 10～ 55 Hz, 振幅 0.75 mm, 加速度 - m/s ² で3方向各2時間試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	ロック強度	コネクタをカン合した状態で、カン合軸方向へ荷重を加えた時、規格値以下で離脱しないこと。	50 N MIN.	○	
環境的	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15 分 を 5 サイクル試験する。	①絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 ℃, 湿度 90～95 %中に96時間放置する。	①絶縁抵抗： 10 MΩ以上（高湿時） ②絶縁抵抗： 100 MΩ以上（乾燥時） ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85 ℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55 ℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
Q					
備考 (1) 上記の性能は、適合端子を組込んだ状態での値を示す。			承認	SU. OBARA	10. 02. 08
			検 図	HY. KISHI	10. 02. 08
			担 当	TH. KAMEYA	10. 02. 08
			製 図	YS. SAKODA	10. 02. 05
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-022069-71	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	RP13A-12PD-20SC (71)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL113-0214-9-71	△ 1/1